

第203回簿記能力検定試験

上級工業簿記 解答速報

問題1

問1

外部副費 [ 635,000 ] 円 内部副費 [ 315,000 ] 円

予想配点：各4点

問2

予算配賦率 [ 310 ] 円/kg

予想配点：3点

問3

カッコ内に有利差異あるいは不利差異のいずれか適切なほうを記入しなさい。

材料副費配賦差異 [★ 51,000] 円 ( 不利差異 )  
 材料副費予算差異 [☆ 20,000] 円 ( 不利差異 )  
 材料購入量差異 [☆ 31,000] 円 ( 不利差異 )

予想配点：金額・差異両方正解で正解  
 ☆=2箇所×2点  
 ★=1箇所×5点  
 合計：9点

問4

材		料		(単位：円)	
10/1	前月繰越	6,240,000	10/5	(仕掛品)	[ 5,000,000 ]
/10	諸口	[ 7,665,000 ]☆	(/16)	(仕掛品)	[ 6,000,000 ]
/23	諸口	[ 7,014,000 ]☆	(/31)	(製造間接費)	[ 204,400 ]
( ) ( )	( ) ( )	[ ]	(/31)	(材料消費価格差異)	[ 350,000 ]
( ) ( )	( ) ( )	[ ]	( ) ( )	( ) ( )	[ ]
( ) ( )	( ) ( )	[ ]	(/31)	次月繰越	[ 9,364,600 ]☆
		[ 20,919,000 ]			[ 20,919,000 ]

予想配点：☆=3箇所×3点  
 =4箇所×5点  
 合計：29点

問題2

問1

科目	金額	科目	金額
副産物	38,000	仕掛品	38,000

予想配点：6点

問2

等価係数 連産品A：連産品B = 1： [ 1.2 ]

予想配点：4点

問3

月末仕掛品原価 [ 994,000 ] 円  
 第1工程完成品原価  
 連産品A [ 2,946,039 ] 円 連産品B [ 3,213,861 ] 円

予想配点：各7点

問題3

複合費とは 形態別には異なった原価を、特定の目的あるいは機能のために消費されたということによって1つの費用にまとめたものである。★

類似点： どちらも形態別には異なった原価をまとめたものである点が類似している。☆

相違点： 複合費は製造間接費として製品に配賦されるが、補助部門費は製造部門に配賦される点異なる。☆

予想配点：☆=2箇所×5点

★=1箇所×10点

合計：20点

## 第203回簿記能力検定試験

## 上級 原価計算 解答速報

## 問題1

## 問1

売上

第1年度 [ 9,600,000 ] 円 第2年度 [ 8,400,000 ] 円

第3年度 [ 7,200,000 ] 円 第4年度 [ 6,000,000 ] 円

予想配点：各1点

利益

第1年度 [ 1,300,000 ] 円 第2年度 [ 700,000 ] 円

第3年度 [ 100,000 ] 円 第4年度 [ 500,000 ] 円

予想配点：各2点

## 問2

第1年度期末 [ 3,410,000 ] 円 第2年度期末 [ 2,990,000 ] 円

第3年度期末 [ 2,570,000 ] 円 第4年度期末 [ 2,850,000 ] 円

予想配点：各2点

## 問3

[ 10,292,730 ] 円

予想配点：5点

## 問4

第1年度 [ 3,640,000 ] 円 第2年度 [ 910,000 ] 円

第3年度 [ 180,000 ] 円 第4年度 [ 1,450,000 ] 円

予想配点：各2点

## 問5

第1年度期末 [ 4,048,000 ] 円 第2年度期末 [ 4,137,000 ] 円

第3年度期末 [ 3,626,000 ] 円 第4年度期末 [ 4,515,000 ] 円

予想配点：各2点

## 問6

[ 12,120,914 ] 円

予想配点：5点

## 問7

選択すべき案（いずれかを○で囲むこと）

①旧機械を利用し続ける案

②旧機械を売却し新機械を購入する案

☆

理由： 旧機械を利用し続ける案よりも、旧機械を売却し新機械を購入する案の方が正味現在価値が

1,828,184円大きいため。

★

予想配点：☆=2点

★=5点

合計：7点

## 問8

選択すべき案（いずれかを○で囲むこと）

①旧機械を利用し続ける案

②旧機械を売却し新機械を購入する案

☆

理由： 旧機械を売却し新機械を購入する案の正味現在価値が9,252,514円となり、旧機械を利用し続ける

案の正味現在価値の方が1,040,216円大きくなるため。

★

予想配点：☆=2点

★=6点

合計：8点

問題2

問1

意味： 内部収益率とは、複利計算を前提とした利益率のことであり、正味現在価値がゼロになる割引率として計算されるものである。

予想配点：6点

問2

内部収益率 [ 6.33 ] %

この投資案を行うべきである ・  この投資案を行うべきでない (いずれかを○で囲むこと)

予想配点：%・文章ともに正解で8点

問3

場合： 複数の排他的投資案の正味現在価値の大小関係が逆転するときの割引率が会社の資本コストよりも大きい場合に、内部収益率法により正味現在価値の低い投資案を選択してしまう。

予想配点：10点

問題3

- |   |          |   |        |
|---|----------|---|--------|
| 1 | ( 源流 )   | 2 | ( 許容 ) |
| 3 | ( 成行 )   | 4 | ( 控除 ) |
| 5 | ( 積み上げ ) |   |        |

予想配点：各3点